

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月24日		記入者		連絡先 2716
部 名	経済部	課 名	観光振興課	課長名	柳川 勝
事務事業名	上溝夏祭り補助事業				
予算上の事務事業名	観光事業補助金（上溝夏祭り）				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	35210	
基本目標	Ⅲ「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政 策 名	第5章 輝き魅力あるまちづくりを進めます				
基本施策名	第2節 観光の振興と余暇対策の推進				事業開始年度
施 策 名	第1施策 魅力ある観光資源の整備と情報発信				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	なし				
3 個別計画の概要	概要				
計画名	相模原市観光振興計画		都市の魅力づくりにつながる新しい地域文化を創出するなど、都市型観光の創造を目指し、62万人都市「相模原」のPRを進める。		
計画年次	14	年度～	18	年度	
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント ▼				
5 事業概要	<p>(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）</p> <p>(2) 対象（誰、何）</p> <p>相模原市の五大観光行事の一つである上溝夏祭りを支援することにより、地域の風土に培われた伝統文化の保存と継承に努めるとともに、市民の郷土意識を高める。</p> <p>来場者（市民、市外在住者）</p> <p>(3) 平成17年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。</p> <p>H17. 6月 上溝夏祭り実行委員会への補助金の交付 3,145千円, 実行委員会事務局補助作業</p> <p><開催概要></p> <p>①名 称 平成17年上溝夏祭り</p> <p>②開催日 平成17年7月23日（土）・24日（日）</p> <p>③会 場 上溝商店街通り（歩行者天国）</p> <p>④内 容 大人御輿13基、子ども御輿11基、山車7台、鼓笛隊パレード、文化展ほか</p> <p>⑤観 客 355,000人</p> <p>⑥事業費 5,787千円</p>				
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事 業 費	3,000	3,145	3,145	3,145	2,800
一般財源	3,000	3,145	3,145	3,145	2,800
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	4,195	4,005	4,035	4,035	4,035
事業コスト合計	7,195	7,150	7,180	7,180	6,835
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	上溝夏祭り補助事業			対象名称 と単位	
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	3,000	3,145	3,145	3,145	2,800
対象数	345,000	315,000	395,000	400,000	400,000
単位あたり経費(円)	9	10	8	8	7
前年度比		1.15	0.80	0.99	0.89

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	事業費に対する補助率（％）	指標式と指標の説明	補助金額/実行委員会事業費決算額*100 決算額に対する補助金の交付割合		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	56.1	52.3	54.4		
目標	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0
目標達成度（％）	89.1	95.6	91.9		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	補助金100円あたりの来場者数（人）	指標式と指標の説明	来場者数/補助金額*100円 補助金額100円に対する来場者数（費用対効果）		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	11.7	11.7	11.3		
目標	23.1	20.6	20.6	21.0	21.0
目標達成度（％）	50.6	56.8	54.9		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
C	<input type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		古くから保存継承されている伝統ある祭りであるが、時代とともに、その実施形態、住民の意識等も変化してきている中、実行委員会への補助金について、事業費の精査等とともに、削減の見直しが必要となってきている。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
地元住民、実行委員会のまつり実施・運営へのコスト意識を高め、自主財源の確保や事業費支出の見直しを指導する。			相模原市をPRする観光行事として実施していくに相応しいイベントのひとつである上溝夏祭りを、実行委員会・行政の役割を十分に認識した上で今後も長く継続していく必要がある。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		事業所管課の課長による評価（今後の方向性）のとおり、見直しとする。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			